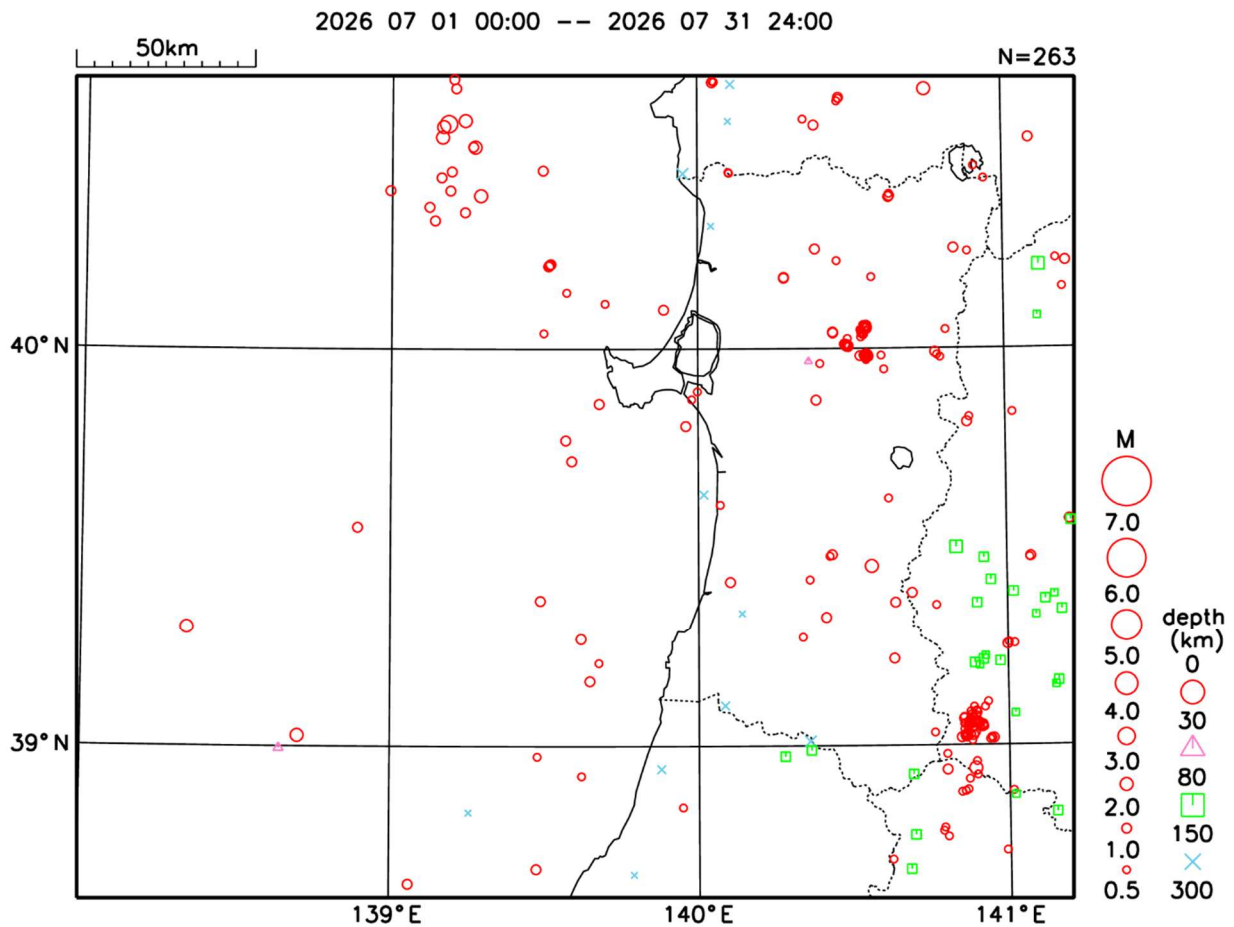


秋田県月間地震概況

秋田地方気象台

2026 年 7 月

【震央分布図】



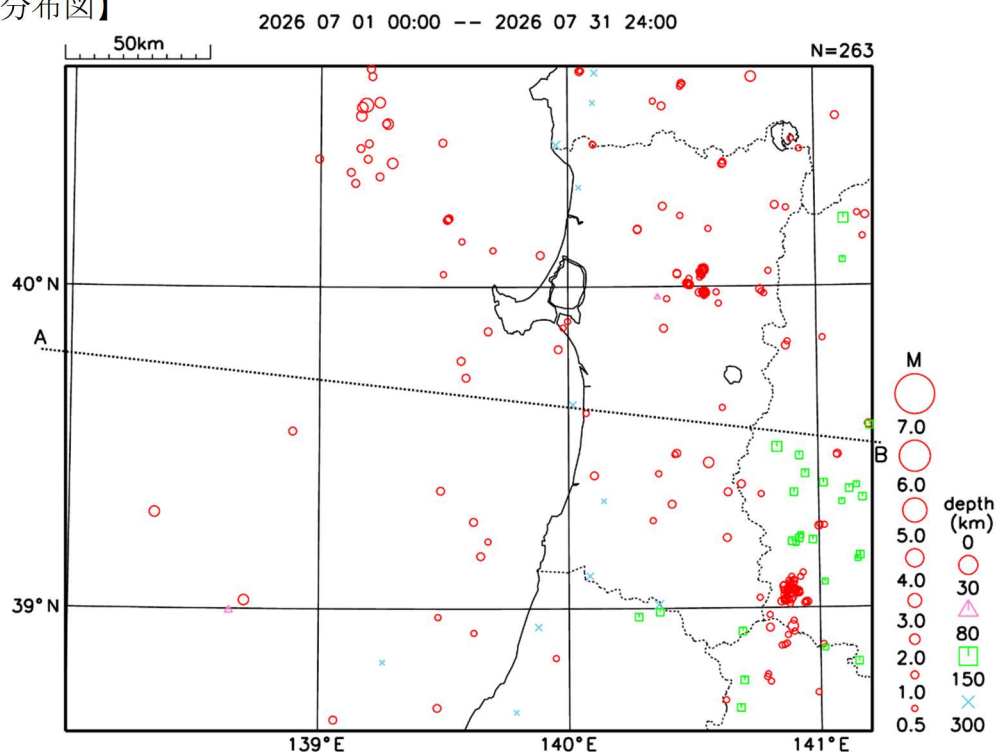
〈 7 月 の 地 震 概 況 〉

この期間、秋田県内で震度 1 以上を観測した地震は 6 回（6 月：6 回）で、すべて図の範囲外を震源とする地震であった。

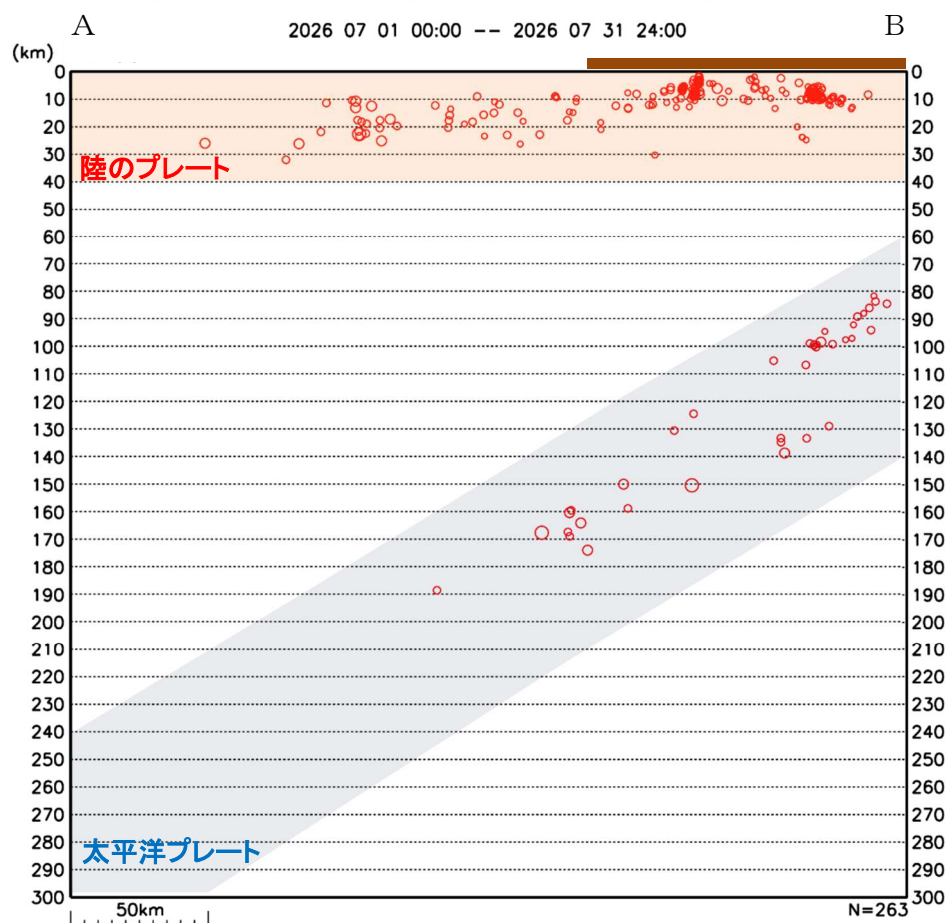
1 日 21 時 08 分に岩手県沖（図の範囲外）の深さ 40km で M6.1 の地震が発生し、青森県及び岩手県で最大震度 4 を観測したほか、北海道から関東甲信地方にかけて震度 3 から 1 を観測した。県内では、横手市、大仙市で震度 3 を観測したほか、全域で震度 2 から 1 を観測した。この地震の震源付近では 14 日 17 時 07 分に深さ 39km で M5.0 の地震が発生し、青森県及び岩手県で最大震度 3 を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度 2 から 1 を観測した。県内では、能代市、由利本荘市、鹿角市、横手市等で震度 1 を観測した。これらの地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

これらの地震の震央周辺では、7 月 1 日から 31 日にかけて震度 1 以上を観測する地震が 17 回（震度 4：1 回、震度 3：3 回、震度 2：3 回、震度 1：10 回）発生し、このうち、秋田県内では震度 1 以上を観測する地震は 5 回（震度 3：1 回、震度 1：4 回）であった。

【震央分布図】



【断面図】（震央分布図内の直線A－Bを断面として投影した震源の深さの分布）



※ 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ — は陸地の大まかな位置を示している。

※ 陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。

なお、海域地殻内の地震の震源（日本海の浅い地震など）は、実際にはより浅いものが多いと考えられる。

秋田県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2026年 7 月 1 日～2026年 7 月31日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2026年07月01日21時08分	岩手県沖	40° 05.7′ N	142° 27.1′ E	40km	M6.1
秋田県	震度 3：横手市大雄＊ 大仙市高梨＊ 震度 2：能代市緑町 能代市常盤山谷 能代市追分町＊ 能代市上町＊ 能代市二ツ井町上台＊ 藤里町藤琴＊ 井川町北川尻＊ 潟上市昭和久保＊ 三種町森岳＊ 秋田市山王 秋田市雄和女米木 秋田市河辺和田＊ 秋田市雄和新波＊ 由利本荘市桜小路＊ 由利本荘市岩城内道川＊ 由利本荘市西目町沼田＊ 由利本荘市矢島町矢島町＊ 由利本荘市岩谷町＊ 由利本荘市前郷＊ にかほ市平沢＊ 大館市比内町味噌内 大館市桜町＊ 大館市比内町扇田＊ 大館市早口＊ 鹿角市花輪＊ 小坂町小坂砂森＊ 上小阿仁村小沢田＊ 北秋田市花園町 北秋田市米内沢＊ 北秋田市新田目＊ 横手市雄物川町今宿 横手市安田柳堤地内＊ 横手市中央町＊ 横手市大森町＊ 横手市山内土洸＊ 横手市平鹿町浅舞＊ 横手市十文字町＊ 湯沢市沖鶴 湯沢市寺沢＊ 湯沢市川連町＊ 羽後町西馬音内＊ 東成瀬村田子内＊ 秋田美郷町六郷東根 秋田美郷町土崎＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市北長野＊ 大仙市南外＊ 大仙市太田町太田＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市神宮寺＊ 仙北市角館町中菅沢 仙北市西木町上桧木内＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊ 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊ 仙北市西木町上荒井＊ 震度 1：男鹿市男鹿中 男鹿市船川＊ 男鹿市角間崎＊ 五城目町西磯ノ目 八郎潟町大道＊ 大潟村中央＊ 潟上市飯田川下虻川＊ 潟上市天王＊ 三種町鶴川＊ 三種町鹿渡＊ 八峰町峰浜目名潟＊ 秋田市八橋運動公園＊ 由利本荘市石脇 由利本荘市鳥海町伏見＊ 由利本荘市東由利老方＊ にかほ市金浦＊ にかほ市象潟町浜ノ田＊ 北秋田市阿仁水無＊ 横手市増田町増田＊ 湯沢市佐竹町＊ 湯沢市横堀＊ 湯沢市皆瀬＊ 東成瀬村椿川＊ 大仙市協和境唐松岳＊ 仙北市田沢湖田沢＊				
2026年07月02日01時15分	岩手県沖	40° 16.1′ N	142° 28.1′ E	42km	M4.9
秋田県	震度 1：三種町森岳＊ 小坂町小坂砂森＊ 北秋田市花園町				
2026年07月02日13時48分	青森県東方沖	40° 34.7′ N	142° 30.1′ E	43km	M4.5
秋田県	震度 1：小坂町小坂砂森＊				
2026年07月06日20時29分	岩手県沖	40° 20.5′ N	142° 02.5′ E	53km	M4.5
秋田県	震度 1：大館市桜町＊ 小坂町小坂砂森＊ 北秋田市新田目＊				
2026年07月08日16時35分	岩手県沖	40° 03.8′ N	142° 05.9′ E	48km	M4.4
秋田県	震度 1：仙北市田沢湖生保内上清水＊				
2026年07月14日17時07分	岩手県沖	40° 07.6′ N	142° 28.1′ E	39km	M5.0
秋田県	震度 1：能代市二ツ井町上台＊ 三種町森岳＊ 由利本荘市前郷＊ 大館市比内町味噌内 大館市桜町＊ 大館市比内町扇田＊ 大館市早口＊ 鹿角市花輪＊ 小坂町小坂砂森＊ 北秋田市花園町 横手市雄物川町今宿 横手市大雄＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市高梨＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊				

(注) 地震の震源要素等は暫定値であり、再調査により変更することがある。
各地の震度は秋田県のみを示し、＊は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

地震発生後は「土砂災害」にも警戒を

防災メモ

地震が発生したときは、揺れによる家屋やブロック塀などの倒壊だけでなく、落石やがけ崩れ、地すべりなどの土砂災害にも警戒が必要です。特に、山間部の比較的浅い場所で発生した規模の大きな地震では、土砂災害による被害が大きくなります。2008年6月14日に発生した「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」(写真1、2)や2018年9月6日に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」では、土砂災害による甚大な被害が発生しました。



写真1. 荒砥沢ダム周辺の大規模崩壊(栗原市提供)



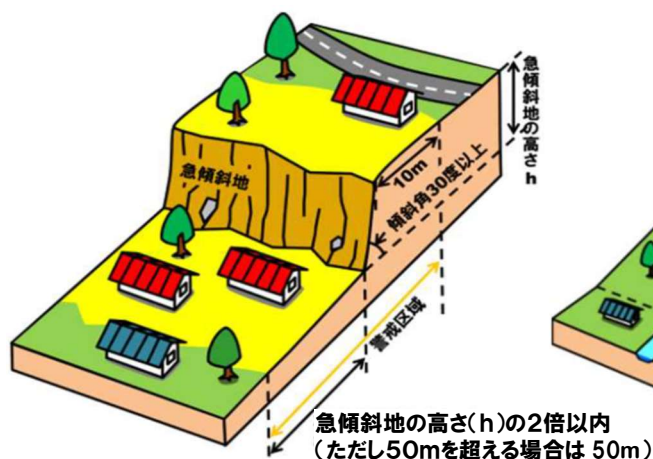
写真2. 栗原市鶯沢の法面崩落

写真の出典:気象庁 災害時自然現象報告書 2008 年第1号

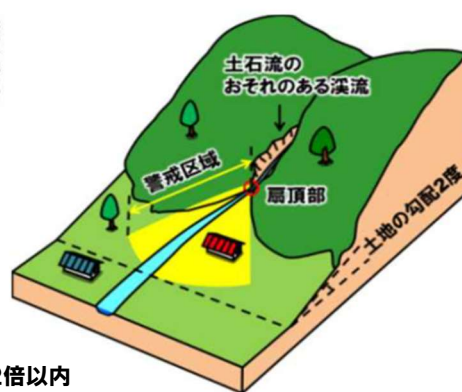
このような大きな被害をもたらす土砂災害への警戒は、地震発生時だけでなく地震発生後もしばらくの間は必要となります。なぜなら、地震の強い揺れにより、地盤が緩み、普段よりも土砂災害の危険性が高まっていると考えられるからです。そのため、気象庁は揺れの強かった地域の「レベル4土砂災害危険警報」等の発表基準を引き下げて運用します。揺れの強かった地域では、**少ない雨でも避難情報が発令**される場合がありますので、防災情報・避難情報を取得できるスマートフォンやラジオなどを手元に置くなど、いつも以上に地震や大雨に備えるようにしてください。

土砂災害発生の危険性が認められる場所

出典：気象庁リーフレット「キキクル 大雨警報・洪水警報の危険度分布」



崩壊の危険がある急傾斜地



土石流のおそれのある区域

なお、崩壊の危険がある急傾斜地の周辺や土石流の危険がある溪流の下流など、土砂災害のおそれがある箇所は土砂災害警戒区域等に指定されています。お住まいの場所が土砂災害警戒区域等に指定されていないか、あらかじめハザードマップなどでご確認ください。

出典：

気象庁 災害時自然現象報告書 2008 年第1号 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/saigaiji/saigaiji_200801.pdf

気象庁リーフレット「キキクル 大雨警報・洪水警報の危険度分布」 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/kenndobunpu/kikikuru202603.pdf>